



子育て支援員

インタビュー!!

子育て支援員とは、都道府県又は市町村が実施する研修を修了し、保育や子育て支援分野の各事業等に従事する上で、必要な知識や技術等を修得したと認められる方のことです。

仕事内容

保育中の補助（給食、おむつ替え、掃除等）や朝のお迎えなど

仕事のやりがい

日々成長する子どもたちを見られることです。

日々気を付けていること

怪我なく子どもたちがおうちに帰れるようにすることです。

掃除など直接子どもに関わらない仕事も、子どもたちの生活につながるという意識を持って働いています。

働きやすいと感じるところ

園が職員の都合を聞いてシフト制で勤務させてもらえるところです。

職員同士で意見を否定せず、相談しやすい環境であるところです。

働き方

週5日午前シフト9時～13時
前は朝のお迎え7時30分から

子育て支援員研修*

子育て支援員研修は室蘭市で受講しました。



海の子保育園 田中先生

今回インタビューに御協力いただいたのは、学校法人登別立正学園公私連携幼保連携型認定こども園海の子保育園です。

働き始めたきっかけ

ファミリー・サポート・センターの提供会員をやっていた過程で知り合った系列園の方からお誘いを受けて始めました。

* 子育て支援員研修は、北海道や一部市町村で行っています。北海道の研修は、毎年実施し、実際に勤務されている方、勤務のご予定がある方を優先して受講いただいております。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kms/kosodatekensyuu1.html>

保育士の先生のお話

子どもたちからすると、園で働いている大人は、保育士、子育て支援員という区別はなく、全員が「先生」です。

保育は一人でできる仕事ではなく、食事や着替えのお手伝い、おむつ替えなどの際には特に人手が必要で、トラブルがあった際には職員の声かけなど連携が必要です。

資格の有無に関わらず、子どもが好きで、一緒に成長を見守って行ける方と働きたいと思っています。



海の子保育園 島田先生

園長先生のお話

保育士不足の中、もはや保育現場には子育て支援員が不可欠です。保護者の希望もあるため、担任の保育士でないといけずらい業務等もありますが、職員それぞれの得意分野を活かして業務を行っています。

当園では、資格や職種に関わらず、メッセージアプリを活用して、全ての職員で子どもの情報を共有し、子どもを見守る仕組みにしています。

日々、子どもも職員も園に携わってくれることに感謝し、職員間でも感謝の言葉を伝え合うことを大切にしています。



海の子保育園 川野園長先生

～子育て支援員に興味のある方へ～

興味のある方は、不安にならずに、是非子育て支援員研修を受講してみてください。勉強になることがたくさんあると思います。